

保育士の自己点検、自己評価のためのチェックリスト

1 自己点検・自己評価作業

1.1 「保育士の自己点検・自己評価のためのチェックリスト」作成に関する基本的考え方

1) 日常の保育における「気づき」—この質問は「何故か」の問いかけ—

どうしてこのようなチェック項目(質問)があるのかを考えることにより、一つ一つの項目(質問)を通して保育に関わる職員として大切な事柄に気付く機会とする。

日常、保育がスムーズに進んでいるせい、あるいはマンネリのためか、さらに業務の忙しさのためか、ともすれば、自らの保育を瞬時でも立ち止まって見直してみる機会に乏しい。チェックリストはそうした中で保育活動—コマ—コマにそれなりの意味があることに気づくためのものである。

従って、保育原理などの、教科書的な解説はここには示していない。自らが、「どうしてこの質問があるのか」という問いかけをすることから、自己点検・自己評価をスタートさせたいのである。自らが自らに問うところに意義がある。

2) 「はい」、「いいえ」の2段階評価

保育士等が自分の保育をふりかえり、このチェックリストで評価してみて、項目(質問)どおり実践できていれば「はい」と答える。一方、実践できていなければ「いいえ」と答える。

我々は、「はい」の回答にプラス(あなたは望ましい保育をしています、あなたの保育実践は充実しています)の評価を、「いいえ」の回答にはマイナス(あなたの保育は望ましくありません、あるいは十分ではありません、努力が必要です)の評価をそれぞれに与えるものである。

「はい」と「いいえ」以外の、「どちらでもない」や「わからない」といった段階(答え)は設定していない。我々はあえて、この2件法にした。「はい」を選ぶか、「いいえ」を選ぶかに迷った項目もあるであろう。しかし、この場合は、なぜ迷ったのか、その理由を省察してみしてほしい。自らに問いかけること自体に意味があると我々は考えているのである。

3) 「いいえ」が選べること

質問に対して「はい」が選べることは、回答者が「望ましい保育を展開している」、あるいは「充実した保育を実践している」と捉えてよいと思っている。しかしあいまいなままの「はい」では意味がない。自らの保育をしっかりと見据えたとき、自己評価であるから、躊躇なくあるいは悩みながらも「いいえ」が選べるよう、項目(質問)作成に配慮した。それは「いいえ」と答えることにより、自らの保育に何らかの問題があると自覚でき、今一度じっくりと見直す機会とするためである。そのために、項目(質問)をより実践に即した具体性のある平易な

ものにするよう最大限の留意をした。

なお、一つの項目（質問）が「いいえ」であっても、あるいは「いいえ」の数がかなり多くを占めたとしても、そのことが回答者（保育士等）の保育を全面的に否定するものではないことを申し添えておく。

4) 今日における保育に関わる職員のあり方を問う

チェックリストに示す各項目（質問）は、子どもの健やかな育ちや子育て支援を担う者として社会的責任を負い、かつ自らの生計を支える職業人としてまたその仕事に就くことによって自己のアイデンティティを確かなものとする保育に関わる職員のあり方を問うものである。従って、それが一般論ではなく、一人一人の個別的問題として受け止めることができる。自分が、いま、どうあればよいかを考えるための項目（質問）となるよう配慮した。

本チェックリストは保育所保育指針（平成 20 年改定）をもとに第三者評価基準（雇児発第 0526001 号 平成 17 年 5 月 26 日）をも参考に項目（質問）内容を検討した。これらが示す保育の考え方や基本的あり方を最大限尊重し取り入れた。とともに、保育が当面する今日的課題に対応できるような項目（質問）も極力組み込むよう努めている。保育所保育の原則をしっかりと押さえると同時に、タイムリーなテーマにも目を向けることが保育士等には求められているからである。

なお、「保育の内容」については、養護と教育そして 5 領域などがそれぞれ関連しあって保育が営まれているわけであるが、このチェックリストではチェックする内容を明確にし、かつ課題を明らかに捉えるためにあえて P.7 のように区分している。

5) 300 項目の質問数

職務中であれ、職務外であれ、このリストのチェックのために時間を多く費やすのは容易ではないとの判断から、項目（質問）数 300、1 項目（質問）あたり 2 行以内の簡潔な文章に整えた。従って、できるだけ具体性を持たせつつも、平易な文章を心がけた。

また形容詞や副詞など状態や程度を表す語、その人によっていかようにも判断できる語は、極力用いることを避けた。それは「はい」「いいえ」の選択があいまいなものとならないためである。

6) 全国の保育に関わる職員に共通する項目(質問)

全国約 22500 か所の保育所に働く約 31 万人にもおよぶ保育士に対応できる項目（質問）となるよう心がけた。そこには地域の特性、設置主体、園の持つ独自性、年齢、経験年数など個人的属性、その他数多くの性格・特徴を持つ保育士群が存在する。これらいろいろな性格・特徴を持つ一人一人に通用する、全国レベルの普遍性を持った項目（質問）を用意するように鋭意努力した。

そのために、項目（質問）の原案作成の段階でより多くの人たちの意見をくみ取ると同時に全国規模のプリテストを実施し、その結果を十分に活かすよう努めた。従って、今日の保育所保育に関わる者に共通する問題が最大公約数的な、またはミニマムエッセンシャルな項目（質問）としてまとめられている、と云ってよい。

7) 個人による個別かつ主体的評価

このチェックリストの結果は、評価自体が保育士として自らの判断基準でなされるものであるから、個別的な評価結果である。従って、この評価結果は、今後、それぞれの保育士等が保育実践・内容等の課題を見つけ、改善の方向を探り、質的に向上、発展させていくために活用されるべきものである。

一人でも多くの保育士が、このチェックリストを主体的に活用して、自らの保育を発展向上させることを願っている。

8) 保育を「社会に開示」すること

社会福祉法第 77 条には、利用者への情報提供の努力義務が示されている。すなわち、保育所が園としての自己評価とその公表が努力義務とされている。また、保育所保育指針の第 4 章 2 に保育の内容等の自己評価とし、保育士の自己評価と保育所の自己評価の 2 つが示されている。ここでは、保育士の自己評価は公表するものとして扱われていない。一人一人の保育士等が自らの保育を振り返り、課題を明確化することは、保育の質の向上のためにこのうえないものとなろう。さらにそれをわかりやすく保護者や社会に伝えることは、保育所を理解してもらうことにつながり、保育の社会的開示は保育所のあり方を社会全体で議論する契機となるであろう。

1.2 チェックリストの構成

この「チェックリスト」は、平成 20 年改定の保育所保育指針をもとにしながら、第三者評価基準の項目なども参考にして、項目内容を作成いたしました。章構成も、改定保育所保育指針の章構成に対応するように心がけました（ただし、編集の都合上、節構成については保育所保育指針とは異なる箇所もあります。）

自己評価対象分類（項目番号）

第1章 総則	001～012
第2章 子どもの発達	013～027
第3章 保育の内容	028～184
1 ねらい・内容	028～128
(1) 養護	034～050
(2) 教育	051～128
1) 健康	051～063
2) 人間関係	064～080
3) 環境	081～096
4) 言葉	097～115
5) 表現	116～128
2 保育の環境	129～137
3 乳児保育	138～159
4 長時間保育	160～166
5 障害のある子どもの保育	167～177
6 子どもの人権	178～184
第4章 保育の計画及び評価	185～227
1 保育の計画	185～207
(1) 保育課程	185～189
(2) 指導計画の作成	190～207
2 小学校との連携	208～218
3 保育の内容の自己評価	219～227
第5章 健康及び安全	228～264
1 子どもの健康支援	228～239
2 環境及び衛生管理	240～244
3 安全管理	245～251
4 食育の推進	252～264
第6章 保護者に対する支援	265～286
1 保育所に入所している子どもの保護者に対する支援	265～276
2 地域における子育て支援	277～280
3 地域や関係機関との連携	281～286
第7章 職員の資質向上	287～300

1.3 「チェックリスト」の使い方・手順

このチェックリストは、日頃保育にかかわっている者が、自分の保育を確認し、気づき、問い直すきっかけを提供するものです。使い方は、まず、チェックリストの質問項目に回答し、そのあと自分自身で課題をまとめます。つぎに、チェックリストと一緒にチェックした職員とさらに話し合っ、課題をより一層明確化していきます。

自己評価の手順

(1) 自分でこの「チェックリスト」に回答する

チェックリストの質問 300 項目に自分で回答する

(2) 各項目の回答の内容の確認や回答に迷った項目について確認をする

それぞれの項目の設問の主旨の確認や回答するのに困った項目、迷った項目を明らかにし、再検討・再認識する。

(3) 自分が気づいたことを文章化する

自分の保育を振り返りながら、自分の気づいたこと、考えたこと、努力しなければならないこと、これからの課題とすること、などを文章化する。

(4) グループで話し合う

一緒にチェックを行った者ととともに、上記 (1) ~ (3) の結果を紹介し合い、意見を交換するなどして、自分で気づくことができなかつた点を発見する。その後、話し合った内容を文章化する。

(5) 自己課題を再確認する

グループでの話し合いを通じて、新たに自分の感じたこと、気づかなかつたことなどを見つめ直し、それらを自分自身の課題とする。さらに、園や組織の課題についても、文章化する。

(6) 再びチェックする

もう一度、時間をおいて例えば 3 か月後、6 か月後にチェックを行い、300 項目のうち、どれがどのように変化しているか、なぜ変わらなかつたか等を確認し、再度自分の保育を振り返る。(上記 (1) から上記 (5) までの作業を繰り返す)

1.4 「チェックリスト」記入上の注意

このチェックリストは、あなたの保育について、自己点検・自己評価するためのものです。次の点に注意して記入してください。

(1) 質問に対しては、自分自身のことについて回答する

質問は、あなたが勤務している保育所の組織や体制がどうかという視点ではなく、あなた自身の日頃の保育について聞いている。そのため、自分自身がどのように行動しているか、気をつけているかなどの視点で答える。

(2) 質問への回答は、すべて「はい」、「いいえ」の2つからどちらか選ぶ

「はい」、「いいえ」のどちらかを選ぶか迷ったとしても、しっかり、自分の保育を見据え、見直し、必ずどちらか一つを選ぶようにすること。

(3) 下記の設問については、現在のあなたにとって該当していなくても、過去に該当するものがあつた場合も含めて回答すること。園で実施していない保育事業については、回答の対象からはずすこと。

第3章 保育の内容 3.乳児保育（項目番号 138～159）

4.長時間保育（項目番号 160～166）

5.障害のある子どもの保育（項目番号 167～177）

第4章 保育の計画及び評価 1.保育の計画

2.指導計画の作成（項目番号 190～207）

(4) 「いいえ」を選択する場合は、単に「いいえ」に○をつけるだけでなく、どのようにしたらその項目が「はい」になるか考えながら回答する。

(5) 「回答を迷った番号」を記入する欄では、単に番号を記入するだけでなく、なぜ迷ったのか、どのようにしたらその項目が「はい」になるかを、あわせて考える。

2 「保育士の自己点検・自己評価のためのチェックリスト」

2.1 「チェックリスト」300項目

第1章 総則

001	改定された保育所保育指針は告示となりましたが、どのような法的拘束があるか説明できますか	1.はい 2.いいえ
002	児童福祉法第18条の4において示された保育士の業務について説明できますか	1.はい 2.いいえ
003	「保育の目標」(保育指針第1章3・(1))に基づいて、保育を行っていますか	1.はい 2.いいえ
004	「保育の方法」(保育指針第1章3・(2))について、知っていますか	1.はい 2.いいえ
005	「保育所の社会的責任」(保育指針第1章4)の内容について説明できますか	1.はい 2.いいえ
006	子どもの最善の利益を考慮し、人権に配慮した保育ができていますか	1.はい 2.いいえ
007	保育の「ねらい」や「内容」を保護者にわかるように説明できますか	1.はい 2.いいえ
008	「養護及び教育を一体的に行う」という保育所保育の特性(保育指針第1章2・(2))を、地域社会の人にわかるように説明する努力をしていますか	1.はい 2.いいえ
009	保育所は、子どもがその生活時間の大半を過ごす場であることの意味を理解していますか	1.はい 2.いいえ
010	入所・利用している子どもの個人情報の(あなた自身の)管理は、適切だと思いますか	1.はい 2.いいえ
011	職務上知り得た子どもに関する情報について、正当な理由なく家族や友人にも、話さないようにしていますか	1.はい 2.いいえ
012	あなたの園の苦情解決システムについて説明できますか	1.はい 2.いいえ

001～012の設問のうち「はい」と回答した項目数	()項目	計(12)項目
001～012の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	()項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	()項目

第2章 子どもの発達

013	乳幼児期は、生涯にわたる「生きる力」の基礎が培われる時期であることを理解して、保育を実践していますか	1.はい 2.いいえ
014	子どもの発達は、豊かな心情、意欲、態度を身につけ新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか	1.はい 2.いいえ

015	子どもの発達の特長や発達過程を理解し、「発達の連続性」に配慮して保育をしていますか	1.はい 2.いいえ
016	子どもと生活や遊びを共にするなかで、一人一人の子どもの心身の状態を把握していますか	1.はい 2.いいえ
017	子どもの情緒を安定させ、人への信頼感を育てるために、一人一人の子どもを愛し、信頼していますか	1.はい 2.いいえ
018	子どもは様々な環境との相互作用により発達していくことを理解していますか	1.はい 2.いいえ
019	子どもが興味や関心を示し、自発的に働きかけることができるように、身近な環境を整えていますか	1.はい 2.いいえ
020	子どもが主体的に関わる環境を用意していますか	1.はい 2.いいえ
021	子ども同士の関係の基盤となるように、あなたは一人一人の子どもと信頼関係を構築していますか	1.はい 2.いいえ
022	心身の発達の個人差を理解するために、一人一人の生理的、身体的な諸条件や生育環境の違いを把握していますか	1.はい 2.いいえ
023	仲間との関係の中で「個」の成長も促すことを意識して、遊びを展開させていますか	1.はい 2.いいえ
024	豊かな感性とともに好奇心、探究心や思考力が養われるよう保育を工夫していますか	1.はい 2.いいえ
025	発達過程区分は、同年齢の均一的な発達の基準ではなく、一人一人の子どもの発達過程としてとらえていますか	1.はい 2.いいえ
026	発達上課題のある子どもに対しても、子ども自身の力を十分に認め、適切な援助及び環境構成を行っていますか	1.はい 2.いいえ
027	保育所の生活になじみにくい子どもに対しても、一人一人に応じた適切な援助及び環境構成を行っていますか	1.はい 2.いいえ

013～027 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (15) 項目
013～027 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

第3章 保育の内容

1. ねらい・内容

028	保育の内容は、目標を具体化した「ねらい」とさらに具体化した「内容」とから構成されることを理解していますか	1.はい 2.いいえ
029	保育所保育は、「養護と教育」が一体となって展開されることに留意していますか	1.はい 2.いいえ

030	「養護」とは、子どもの生命の保持と情緒の安定を図るための援助であることを理解していますか	1.はい 2.いいえ
031	「教育」とは、子どもが健やかに成長し、活動がより豊かに展開されるための援助であることを理解していますか	1.はい 2.いいえ
032	「教育」とは、心情、意欲、態度など子どもが身につけるための援助であることを把握していますか	1.はい 2.いいえ
033	「養護」が基礎となって5領域における活動や体験が展開していくことを理解していますか	1.はい 2.いいえ

028～033 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
028～033 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (6) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

(1) 養護（生命の保持・情緒の安定）

034	指導計画や記録には、いつも養護面の配慮が記載されていますか	1.はい 2.いいえ
035	一人一人の子どもの生理的欲求が十分に満たされるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
036	登園時の子どもの健康観察を行っていますか	1.はい 2.いいえ
037	子どもが触れたりする物や場所など、衛生的な環境を保てるように常に気をつけていますか	1.はい 2.いいえ
038	子どもが自分の場を確保できるような配慮をしていますか	1.はい 2.いいえ
039	いつでも安心して休息できる雰囲気やスペースを確保していますか	1.はい 2.いいえ
040	子どもが何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか	1.はい 2.いいえ
041	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけていますか	1.はい 2.いいえ
042	子ども一人一人にわかりやすい温かな言葉で、おだやかに話しかけていますか	1.はい 2.いいえ
043	子どもが不安になったときにいつでも支えられるよう、一人一人を視野に入れていきますか	1.はい 2.いいえ
044	「早くしましょう」など、せかす言葉を不必要に使わないで、状況や一人一人に合わせた対応を心がけていますか	1.はい 2.いいえ
045	「だめ」、「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしていますか	1.はい 2.いいえ
046	「待ってて」、「あとで」などと言わずに、なるべくその場で対応するようにしていますか	1.はい 2.いいえ

047	「できない」、「やって」などと言ってくるとき、その都度気持ちを受け止めて対応していますか	1.はい 2.いいえ
048	「いや」などと、駄々をこねる子どもの気持ちをくみとろうとしていますか	1.はい 2.いいえ
049	登園時、泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ってしまうことがないようにしていますか	1.はい 2.いいえ
050	登園時、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしていますか	1.はい 2.いいえ

034～050 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
034～050 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (17) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

(2) 教育

1) 健康

051	十分に身体を動かせるよう、時間と場所を確保するなどの配慮をしていますか	1.はい 2.いいえ
052	戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか	1.はい 2.いいえ
053	友だちと一緒に身体を動かすことを楽しめるように働きかけていますか	1.はい 2.いいえ
054	保育士が率先して身体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
055	健康な生活のリズムを身につけるよう、子どもの1日の生活の流れを考えながら保育していますか	1.はい 2.いいえ
056	戸外の活動のあと、子どもがていねいに手を洗っているか、そのつど確認していますか	1.はい 2.いいえ
057	自分の身体を大切にする気持ちが育つよう、視聴覚教材などを用いて話をする機会をもっていますか	1.はい 2.いいえ
058	食事の前や排泄の後の手洗いを励行するなど、清潔の習慣が身につくよう援助していますか	1.はい 2.いいえ
059	食事、排泄など、生活に必要な活動の仕方を身につけるよう、働きかけていますか	1.はい 2.いいえ
060	食事・おやつの準備や片づけに参加したり、自分たちでできるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
061	衣類の着脱を自分でやろうとしている子どもの気持ちを大切にしていますか	1.はい 2.いいえ

062	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話していますか	1.はい 2.いいえ
063	歯磨き指導など、病気の予防に必要な活動を適宜取り入れていますか	1.はい 2.いいえ

051～063 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (13) 項目
051～063 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

2) 人間関係

064	子どもが、保育士や友だちと共に過ごすことの喜びを感じることができるよう配慮をしていますか	1.はい 2.いいえ
065	園生活の中で、自分でできたという充実感を味わえるような体験を取り入れていますか	1.はい 2.いいえ
066	友だちと一緒に喜んだり悲しんだりすることができる機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
067	つまづきや葛藤、けんかななどを、子どもの育ち（発達）に欠かせないものとしてとらえ、対処していますか	1.はい 2.いいえ
068	子ども同士が思ったことを相手に伝え、相手の思っていることにも気づけるように援助していますか	1.はい 2.いいえ
069	友だちと積極的に関わることで、友だちのよさに気づくよう援助していますか	1.はい 2.いいえ
070	友だちと一緒に一つのことをやり遂げることにより、達成感が味わえるような機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
071	良いことや悪いことに気づき、考えて行動することができるように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
072	困っている友だちのことを心配するなど、思いやりを持てるよう援助していますか	1.はい 2.いいえ
073	園生活のなかで、順番を守るなどきまりの大切さを理解できるように、ていねいに説明していますか	1.はい 2.いいえ
074	あそびのルール（きまり）を子どもたちが自らつくっていく過程を大切にしていますか	1.はい 2.いいえ
075	共同の遊具や用具を大切に使うことを、活動を通して体験できるように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
076	当番活動や保育士の手伝いをするなど、人の役に立つ喜びを味わえるようにしていますか	1.はい 2.いいえ

077	当番活動などでは、「やってみたい」という気持ちを大切にしていますか	1.はい 2.いいえ
078	高齢者や地域の人と関わり、親しみや感謝の気持ちを味わうことができる機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
079	家族などから、自分がたくさんの愛情を受けて育ってきたことを知る機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
080	外国人など、自分とは異なる文化を持った人に親しみを持つ機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ

064～080 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
064～080 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (17) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

3) 環境

081	身近な自然を通して、その美しさ、不思議さなどに気づくことができるようにしていますか	1.はい 2.いいえ
082	心の安らぎや、豊かな感情を体験できるように、子どもと自然との触れあいを大切にしていますか	1.はい 2.いいえ
083	水や砂や土などを使って、その性質や仕組みにあった遊びを展開できるように工夫していますか	1.はい 2.いいえ
084	その日の天候・気象に合わせた保育をしていますか	1.はい 2.いいえ
085	身近な動植物を飼育・栽培するなど、それらに興味や関心を持つことのできるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
086	身近な自然事象に触れ「どうして」や「なぜ」といった疑問に対して、一緒に調べたり考えたりしていますか	1.はい 2.いいえ
087	子どもが身近な動植物に自分からさわろうとするときに、何が一番気をつけなければいけないか、いつも考えていますか	1.はい 2.いいえ
088	子どもが身近な動植物の世話をするなかで、生命の尊さに気づくよう話しかけていますか	1.はい 2.いいえ
089	園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育のなかで活用していますか	1.はい 2.いいえ
090	自分のもの、他人のもの、共同のものの区別に気づけるような機会を提供していますか	1.はい 2.いいえ
091	集めてきた木の実を数えたり、数量や図形などに関心を持つよう工夫していますか	1.はい 2.いいえ
092	身の回りにある簡単な標識や文字に関心を持ち、その意味や役割が	1.はい 2.いいえ

	わかるよう配慮していますか	
093	地域の公共機関を利用するなど、近隣の生活に興味を持てるように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
094	園外保育などで地域で働いている人たちに出会う機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
095	あなたは、社会の出来事について、子どもにわかりやすく説明できますか	1.はい 2.いいえ
096	さまざまな国の旗をつくって飾ることによって、いろいろな国に興味や関心を持てるようにしていますか	1.はい 2.いいえ

081～096 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (16) 項目
081～096 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

4) 言葉

097	子どもの言葉の発達の過程について、保育士としての専門的な目で詳細に観察していますか	1.はい 2.いいえ
098	あなたは、子どもの発達や理解力や生活経験に合わせた言葉を使って保育していますか	1.はい 2.いいえ
099	あなたは、日々心のこもったあいさつを子どもと交わしていますか	1.はい 2.いいえ
100	子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉がけを心がけていますか	1.はい 2.いいえ
101	あなたは、正しく、美しい言葉で子どもに話しかけていますか	1.はい 2.いいえ
102	子どもがしたいこと、してほしいことを話しているとき、最後までゆったりと聞くよう努めていますか	1.はい 2.いいえ
103	あなたは子どもが、わからないことを尋ねることができるなど、安心して話せる雰囲気をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
104	子どもが見たこと、聞いたこと、感じたことなどを、その子なりの言葉で表現する機会を大切にしていますか	1.はい 2.いいえ
105	話し合いのときには、どの子どもも自分の意見を言うことのできる機会を提供していますか	1.はい 2.いいえ
106	人の話をじっくりと聞き、その内容を理解することの大切さに子どもが気づくように働きかけていますか	1.はい 2.いいえ
107	人の話を聞くことの楽しさを体験するよう心がけていますか	1.はい 2.いいえ
108	子どもが人前で話すときは、相手にわかりやすく話せるように援助していますか	1.はい 2.いいえ

109	絵本や紙芝居の読み聞かせをするとき、言葉の楽しさや美しさに子どもが気づけるよう心がけていますか	1.はい 2.いいえ
110	子どもが絵本や物語の内容と自分の経験とを結びつけたり、想像をめぐらせるよう、読み方を工夫をしていますか	1.はい 2.いいえ
111	子どもの興味や関心に合わせた絵本や物語の選定をしていますか	1.はい 2.いいえ
112	紙芝居や絵本の読み聞かせのときには、あなた自身もその内容を楽しんでいますか	1.はい 2.いいえ
113	簡単な文字や記号を使って遊ぶ楽しさを伝えていきますか	1.はい 2.いいえ
114	人と気持ちが通じ合う喜びを味わえるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
115	「ごめんなさい」、「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように保育していますか	1.はい 2.いいえ

097～115 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (19) 項目
097～115 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

5) 表現

116	歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、楽しめるよう援助していますか	1.はい 2.いいえ
117	様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りに気づき、心地よさを感じる機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
118	美しいものや心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにできるような機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
119	子どもが様々な楽器を使う機会を提供し、音楽に親しみをもち楽しめるように工夫していますか	1.はい 2.いいえ
120	ハサミや大工道具など、道具の正しい使い方を、一人一人に丁寧に教えたり、見守ったりしていますか	1.はい 2.いいえ
121	子どもがつくったり表現したものを、お互いに見せ合ったりするような機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
122	生活のなかで、感動したことを伝え合う楽しさを味わえるような機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
123	感じたことや考えたことを、自由に描いたり、つくったりできる機会をもうけていますか	1.はい 2.いいえ
124	自由に描いたりつくったりできるように、材料や用具を子どもが自由に取り出せる場所に置くなど工夫していますか	1.はい 2.いいえ
125	自分のイメージを言葉などで表現したり演じたりして、遊ぶ楽しさ	1.はい 2.いいえ

	を味わえるようにしていますか	
126	みんなで一緒に表現することのよろこびを、味わえるような機会をつくっていますか	1.はい 2.いいえ
127	人前で表現する機会や場面を、保育のなかでできるだけ多く用意していますか	1.はい 2.いいえ
128	子どもがいろいろな素材に触れ、親しみ、イメージを豊かに持てるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ

116～128 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (13) 項目
116～128 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

2. 保育の環境

129	季節に合わせて、保育室のインテリアなど環境に工夫をしていますか	1.はい 2.いいえ
130	保育中に音楽を流すときには、選曲や音の大きさに配慮していますか	1.はい 2.いいえ
131	保育中のあなた自身の声の大きさは、子どもにとっていつも適切な大きさですか	1.はい 2.いいえ
132	子どもの発達に即した玩具・遊具・用具を用意していますか	1.はい 2.いいえ
133	子どもの戸外での活動に合わせて、遊具の配置や飼育・栽培など自然環境の整備に心がけていますか	1.はい 2.いいえ
134	クレヨン・粘土・紙や用具などを、子どもの動線に沿って配置するなど、工夫していますか	1.はい 2.いいえ
135	子どもの興味に合わせて、好きな遊びができるコーナーを設けるよう工夫していますか	1.はい 2.いいえ
136	日々の保育のなかに、子どもが自由に遊べる時間帯を設けていますか	1.はい 2.いいえ
137	子どもの作品を工夫して飾ったり、ていねいに保存したりするなど、大切に扱っていますか	1.はい 2.いいえ

129～137 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (9) 項目
129～137 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

3. 乳児保育

乳児保育を担当していますか、または過去に担当していましたか。

「担当している（過去に担当した）」方のみお答えください。

138	室内の温度や湿度、換気をチェックしていますか	1.はい 2.いいえ
139	授乳は、子どものほしがるときを尊重して行っていますか	1.はい 2.いいえ
140	抱いて目を合わせたり、微笑みかけたりしながら、ゆったりと授乳していますか	1.はい 2.いいえ
141	離乳食については、家庭と連携をとりながら、すすめていますか	1.はい 2.いいえ
142	一人一人の育ちやその日の体調に合うよう離乳食を工夫していますか	1.はい 2.いいえ
143	初めての食品を食べさせたときには、皮膚や便性などに異常がないか、観察していますか	1.はい 2.いいえ
144	おむつ交換は、やさしく声をかけながら行っていますか	1.はい 2.いいえ
145	一人一人のおむつを交換する度に、手洗いを徹底していますか	1.はい 2.いいえ
146	一人一人の生活リズムに合わせて睡眠がとれるように、静かな空間を確保していますか	1.はい 2.いいえ
147	寝返りのできない乳児を寝かせる場合には仰向けに寝かせていますか	1.はい 2.いいえ
148	睡眠時に乳児の様子を把握する方法は、どの職員もすぐに理解できる適切な方法で行っていますか	1.はい 2.いいえ
149	喃語には、ゆったりとやさしく応えていますか	1.はい 2.いいえ
150	しぐさや声や動きを介して発する欲求を察知し、タイミングよく応答していますか	1.はい 2.いいえ
151	たて抱き、腹這いなど、子どもが様々な姿勢をとれるよう努めていますか	1.はい 2.いいえ
152	身体を適度に動かす遊びや、リズムを伴った触れ合い遊びを十分にしていますか	1.はい 2.いいえ
153	季節や天候に応じて戸外遊びを行うなどの機会を設けていますか	1.はい 2.いいえ
154	特定の保育者との継続的な関わりが保てるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
155	子ども一人一人の育ちについて、職員間で連携を取り職員全体で見守る体制ができていますか	1.はい 2.いいえ
156	一人一人の子どもにいつでもやさしく対応するように努めていますか	1.はい 2.いいえ
157	一人一人の子どもの服装、頭髪、爪などの清潔に心がけていますか	1.はい 2.いいえ
158	眠いときに眠ることができる場所を用意していますか	1.はい 2.いいえ
159	気温や天候、乳児の体調に配慮しながら外気浴を心がけていますか	1.はい 2.いいえ

138～159 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
138～159 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (22) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

4. 長時間保育

長時間にわたる保育（長時間保育）を担当していますか、または過去に担当していましたか。

「担当している（過去に担当した）」方のみお答えください。

160	長時間保育のために、家庭的な雰囲気をつくることに配慮していますか	1.はい 2.いいえ
161	長時間保育のために、好きなことをしてくつろげる空間や玩具などを整備していますか	1.はい 2.いいえ
162	長時間保育では、一人一人の子どもの要求に応じて、ゆったりと接していますか	1.はい 2.いいえ
163	長時間保育では、クラスや年齢の違う子どもとも楽しく遊べるように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
164	子どものその日の様子を、確実な方法により職員間で伝達していますか	1.はい 2.いいえ
165	次々にお迎えが来るなかで、「ママ（パパ）来ないね」など子どものつぶやきなどを受け止め、気持ちをくんで対応していますか	1.はい 2.いいえ
166	その日の子どもの様子が保護者に確実に伝わるように、連絡帳などの内容や書き方をいつも検討していますか	1.はい 2.いいえ

160～166 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
160～166 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (7) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

5. 障害のある子どもの保育

障害児保育を担当していますか、または過去に担当していましたか。

「担当している（過去に担当した）」方のみお答えください。

167	園での生活の仕方について、障害のある子どもの特性に合わせた個別支援計画を立てて保育を行っていますか	1.はい 2.いいえ
168	障害のない子どもの、障害のある子どもへの関わりに対して、あな	1.はい 2.いいえ

	たは配慮していますか	
169	障害のない子どもも障害のある子どもも、互いの良さを感じ取るように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
170	障害のある子どもの保育について、園全体で定期的に話し合う機会を持つよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
171	障害児保育、特別支援教育などに関する研修に自ら進んで参加していますか	1.はい 2.いいえ
172	あなたは、担当しているクラスの障害のある子どもが持つ障害について、保育士としての十分な知識を持っていますか	1.はい 2.いいえ
173	療育・医療機関などの専門機関から、必要に応じて助言を受けていますか	1.はい 2.いいえ
174	障害のある子どもの保護者の気持ちを受け止め、信頼されるよう努めていますか	1.はい 2.いいえ
175	園の保護者に、障害のある子どもに関する適切な情報を伝えるための取り組みを行っていますか	1.はい 2.いいえ
176	障害のある子どもの保護者と話し合う場を日常的に設け、保護者への支援を心がけていますか	1.はい 2.いいえ
177	障害のある子どもの保護者が就学など将来の方向を決めやすいように、相談に応じたり情報を提供したりしていますか	1.はい 2.いいえ

167～177 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
167～177 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (11) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

6. 子どもの人権

178	「男（女）の子だから〇〇〇しない」などと、行動（態度）について、性差への先入観による固定的な対応をしないよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ
179	「それは女（男）の子の色」などと、服装や持ち物について、性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
180	「それは男（女）の子の遊び」などと、遊び方について、性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
181	「それは女（男）の子の仕事」などと、職業について、性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
182	子どもの国籍や文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮していますか	1.はい 2.いいえ

183	子どもの人権への配慮や、互いを尊重する心を育てるために、具体的な取り組みを行っていますか	1.はい 2.いいえ
184	あなたは、子どもの権利養護に関する研修に参加したことがありますか	1.はい 2.いいえ

178～184 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (7) 項目
178～184 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

第4章 保育の計画及び評価

1. 保育の計画

(1) 保育課程

185	園の保育理念、基本方針、保育課程などを正しく説明することができますか	1.はい 2.いいえ
186	指導計画のねらいや内容を保護者にわかるように説明できますか	1.はい 2.いいえ
187	保育課程の編成にあたっては、その中にどのような事項を入れなければならないかを知っていますか	1.はい 2.いいえ
188	保育課程は、保育所保育指針に示された子どもの発達過程や保育の内容に沿ったものとなっていますか	1.はい 2.いいえ
189	保育課程は、子どもの育ちに関する長期的な見通しをもって編成されていますか	1.はい 2.いいえ

185～189 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (5) 項目
185～189 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

(2) 指導計画の作成

あなたは、園の指導計画作成に関わっていますか、または過去に担当していましたか。
「作成に関わった（過去に関わった）」方のみお答えください

190	指導計画作成は、必ず保育課程に基づいて作成していますか	1.はい 2.いいえ
191	指導計画を養護的側面（基礎的事項）と教育的側面（5領域）の両面を考慮して作成していますか	1.はい 2.いいえ
192	年・月案などの長期的な指導計画と関連させ、子どもの生活に即した週・日案などの指導計画を作成していますか	1.はい 2.いいえ

193	指導計画を作成する際は、一人一人の子どもの発達課程や子どもの状況に配慮していますか	1.はい 2.いいえ
194	週・日案などの指導計画は、子どもの興味や関心、意欲に合わせて活動が展開できるように作成していますか	1.はい 2.いいえ
195	指導計画は、日々の保育の連続性や季節の変化を考慮して作成していますか	1.はい 2.いいえ
196	指導計画は、園の生活が家庭や地域社会と連続性を持てるように配慮し作成していますか	1.はい 2.いいえ
197	子どもの活動の展開に合わせて、援助の仕方が具体的に指導計画に書き込まれていますか	1.はい 2.いいえ
198	入園時期には、生活のリズムや安全面に十分配慮して、指導計画を作成していますか	1.はい 2.いいえ
199	地域の自然、人材、行事や公共施設などを積極的に活用するよう指導計画を作成していますか	1.はい 2.いいえ
200	行事は、その保育上の意義を十分検討したうえで、指導計画に組み入れていますか	1.はい 2.いいえ
201	あなたの指導計画の反省・評価は、次の指導計画作成に反映できるものとなっていますか	1.はい 2.いいえ
202	日々の保育記録が、子どもの発達援助に必要であることを知っていますか	1.はい 2.いいえ
203	日々の保育記録の記入項目を、他のクラスの担任などを含めて園全体で話し合っていて決めていますか	1.はい 2.いいえ
204	現在、担当している子どもの個人記録を、毎日作成していますか	1.はい 2.いいえ
205	日々の個人記録を、子ども一人一人の発達過程の把握に生かしていますか	1.はい 2.いいえ
206	その日にあった出来事や気になる子どもの様子などを、その子どもに関わる他の職員と共有していますか	1.はい 2.いいえ
207	子どもの個人記録などは、個人情報保護法や守秘義務に基づいて管理していますか	1.はい 2.いいえ

190～207 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (18) 項目
190～207 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

2. 小学校との連携

208	保育所保育が小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながるこ	1.はい 2.いいえ
-----	-------------------------------	------------

	とを理解していますか	
209	日頃から、小学校の先生と、子どもの発達について話し合う機会を持っていますか	1.はい 2.いいえ
210	あなたは、小学校の授業を見学し、小学校の教師と教育のあり方について意見交換していますか	1.はい 2.いいえ
211	運動会など小学校の行事の際には、子どもが活動している姿を見に行きますか	1.はい 2.いいえ
212	担当した子どもが小学校に入学してからも、保護者と意見交換する機会がありますか	1.はい 2.いいえ
213	小学生が遊びに来ることのできる場（行事などを含む）を、積極的に提供していますか	1.はい 2.いいえ
214	「保育所児童保育要録」に記載すべき内容について知っていますか	1.はい 2.いいえ
215	普段の保育記録が、「保育所児童保育要録」の記入に役立つように整理されていますか	1.はい 2.いいえ
216	小学校の先生が、保育所での子どもの育ちについて何を知りたいのか知っていますか	1.はい 2.いいえ
217	小学校の先生が、「保育所児童保育要録」に何を記載してほしいか知っていますか	1.はい 2.いいえ
218	子どもの育ち（発達）の連続性の観点から、小学校の「学習指導要領」を読んだことがありますか	1.はい 2.いいえ

208～218 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (11) 項目
208～218 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

3. 保育の内容の自己評価

219	保育所保育指針に、あなたの園の保育を自己評価することが努力義務として位置づけられているのを知っていますか	1.はい 2.いいえ
220	あなたは園の保育理念や基本方針を正しく述べることができますか	1.はい 2.いいえ
221	自己評価など、自分の保育を振り返る機会を定期的に持っていますか	1.はい 2.いいえ
222	自分の保育の課題を、客観的に見つける手段を持っていますか	1.はい 2.いいえ
223	あなたの保育を同僚などに積極的に公開し、意見を聞くなど自分の保育の自己評価につなげていますか	1.はい 2.いいえ
224	あなたは園長や主任との間で、質問をしたり意見を交わしたりでき	1.はい 2.いいえ

	るような、良好な関係を築いていますか	
225	園長・主任からの指示や会議などでの結論が自分の意見と違うときも、それに従って気持ちよく協力していますか	1.はい 2.いいえ
226	自分の保育実践について、園長や主任からの意見を、感情的にならずに謙虚に受け止めることができますか	1.はい 2.いいえ
227	園の保育内容などについての自己評価の結果を、公表するように務めなければならないことを知っていますか	1.はい 2.いいえ

219～227 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (9) 項目
219～227 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

第5章 健康及び安全

1. 子どもの健康支援

228	子どもの日々の健康状態を把握し、それを一人一人の保育に生かしていますか	1.はい 2.いいえ
229	身長・体重などの定期的な計測から子どもの発育状況を把握して、日常の保育に生かしていますか	1.はい 2.いいえ
230	身長・体重などの定期的な計測の結果を、保護者に文書で伝えていますか	1.はい 2.いいえ
231	健康診断の結果を、文書で保護者に伝えていますか	1.はい 2.いいえ
232	健康診断の結果を、子どもに関係する他の職員と共有していますか	1.はい 2.いいえ
233	感染症が発生したとき、発生の状況や予防対策などをすぐに保護者に連絡していますか	1.はい 2.いいえ
234	疾患を持つ子どもに対して、医師からの指示に基づいて対応していますか	1.はい 2.いいえ
235	家庭では、子どもが十分に睡眠をとるなどして健康な生活リズムを身につけるよう保護者への啓発に努めていますか	1.はい 2.いいえ
236	一人一人の子どもの出生時の状況、その後の発育・発達などを細かに把握していますか	1.はい 2.いいえ
237	子ども一人一人の健康状態などを、職員相互で確認していますか	1.はい 2.いいえ
238	子どもが体調が悪くなったときに、医師と連絡をとるように心がけていますか	1.はい 2.いいえ
239	子どもの与薬を要請された場合、医師の指示など留意事項の確認をしていますか	1.はい 2.いいえ

228～239 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (12) 項目
228～239 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

2. 環境及び衛生管理

240	子どもが活動しやすいように、その都度、保育室の換気や温度・湿度に配慮していますか	1.はい 2.いいえ
241	その日の温度・湿度を点検し、記録にとっていますか	1.はい 2.いいえ
242	適宜、手洗い場やトイレを清掃し、清潔を保つようにしていますか	1.はい 2.いいえ
243	砂場は、動物の侵入を防いだりするなど、衛生面に配慮していますか	1.はい 2.いいえ
244	玩具・遊具については、適宜、衛生面に配慮していますか	1.はい 2.いいえ

240～244 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (5) 項目
240～244 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

3. 安全管理

245	子どもが危険な場所、危険な遊びがわかり、安全に気をつけて行動するよう指導していますか	1.はい 2.いいえ
246	手洗い場の滑り止めをはじめ、必要な箇所の転倒防止の対策をしていますか	1.はい 2.いいえ
247	施設・設備の安全に関する点検をマニュアルに沿って確実にしていますか	1.はい 2.いいえ
248	園の備品を、責任を持って管理していますか	1.はい 2.いいえ
249	交通安全の習慣が子どもの身につくように指導していますか	1.はい 2.いいえ
250	災害時に安全に避難できるようにするための訓練を行っていますか	1.はい 2.いいえ
251	不審者が園内に侵入した際、あなたがどのように対応するのかを理解していますか	1.はい 2.いいえ

245～251 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (7) 項目
245～251 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

4. 食育の推進

252	子どもが落ち着いて食事・おやつを楽しめるように、雰囲気づくりなど工夫していますか	1.はい 2.いいえ
253	偏食や残さず食べることを直そうと、過度に叱ることがないように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
254	子どもが栽培・収穫したもの、調理したものを食べるなどの機会をつくるよう心がけていますか	1.はい 2.いいえ
255	自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つよう心がけていますか	1.はい 2.いいえ
256	食事・おやつは「おいしく、楽しく」味わえるように、時には戸外で食べたりするなど工夫していますか	1.はい 2.いいえ
257	絵本など視聴覚教材を通して、食べ物に興味や関心を持つことができるように働きかけていますか	1.はい 2.いいえ
258	食べ物が、体のなかでどのような働きをするのかを、わかりやすく説明していますか	1.はい 2.いいえ
259	その日の昼食の食べ具合などを、必要に応じて保護者に知らせていますか	1.はい 2.いいえ
260	子どもが楽しく食べることのできるように、食育の計画を作成していますか	1.はい 2.いいえ
261	食物アレルギーの子どもに対して、医師と連絡して除去食などの配慮をしていますか	1.はい 2.いいえ
262	子どもの体調に応じた食事が提供できるように配慮していますか	1.はい 2.いいえ
263	あなた自身がおいしく、楽しく食事ができるよう努めていますか	1.はい 2.いいえ
264	あなた自身が「いただきます」「ごちそうさま」と感謝をもって食事ができるよう努めていますか	1.はい 2.いいえ

252～264 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
252～264 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (13) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

第6章 保護者に対する支援

1. 保育所に入所している子どもの保護者に対する支援

265	一人一人の子どもについて、家庭での養育方針などを知っていますか	1.はい 2.いいえ
266	送迎の際に、保護者と必ず言葉を交わすようにしていますか	1.はい 2.いいえ

267	一人一人の保護者と、必要に応じて個別に面談を行っていますか	1.はい 2.いいえ
268	子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接していますか	1.はい 2.いいえ
269	あなたは、保護者が子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になるよう心がけていますか	1.はい 2.いいえ
270	あなたの保育に批判的な保護者に対しても、ていねいに意見や要求を受け止めようとしていますか	1.はい 2.いいえ
271	保護者との情報交換の内容を、必要に応じて記録していますか	1.はい 2.いいえ
272	保護者の考えや提案を積極的に聞き、適切と思うものについては保育に取り込むように努めていますか	1.はい 2.いいえ
273	保護者からの相談内容などを、担任一人の問題にしないで、園全体で受け止めようとしていますか	1.はい 2.いいえ
274	子育てについて、保護者と共通理解を得るために、懇談会などの機会を設けていますか	1.はい 2.いいえ
275	自分の保育実践の内容や意図を、わかりやすく保護者に説明することができますか	1.はい 2.いいえ
276	子どもの体調がよくないときなどに保護者に電話をする際、その内容がどのように伝わるかを考えていますか	1.はい 2.いいえ

265～276 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
265～276 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (12) 項目
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

2. 地域における子育て支援

277	地域の子どもについての保育ニーズを把握しようと努めていますか	1.はい 2.いいえ
278	地域の家庭を対象とする相談など、子育て支援のための園の取り組みを理解していますか	1.はい 2.いいえ
279	虐待を疑われる子どもの情報を得たとき、要保護児童対策地域協議会や児童相談所などの機関に照会、通告を行う園の体制を理解していますか	1.はい 2.いいえ
280	一時保育のときにも、子どもの発熱やケガの際に、保護者に連絡をとる方法を知っていますか	1.はい 2.いいえ

277～280 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	
277～280 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	計 (4) 項目

上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目
----------------------------------	----------	--------

3. 地域や関係機関との連携

281	子どもの医療や保健に関する問題について、連絡・相談すべきところを知っていますか	1.はい 2.いいえ
282	地域の住民から受けた子育て相談の内容について、連絡・相談すべきところを知っていますか	1.はい 2.いいえ
283	園の周辺の住民と良好な関係を築けるよう、日常的なあいさつなどを心がけていますか	1.はい 2.いいえ
284	中高生や大学生などの保育体験を受け入れるときには、その目的や意義を理解・確認していますか	1.はい 2.いいえ
285	実習生を受け入れるときには、意義や方針を理解し、あなたが指導的立場にあることを意識していますか	1.はい 2.いいえ
286	ボランティアを受け入れるときには、その目的や意義を理解・確認していますか	1.はい 2.いいえ

281～286 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (6) 項目
281～286 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

第7章 職員の資質向上

287	会議などでは、子どもの最善の利益を尊重して発言していますか	1.はい 2.いいえ
288	園の内外における研修・研究活動に積極的に参加していますか	1.はい 2.いいえ
289	同僚のそれぞれの役割と、あなたが果たすべき役割とを理解していますか	1.はい 2.いいえ
290	自分の保育実践の内容や意図を、同僚にわかりやすく説明することができますか	1.はい 2.いいえ
291	自分の保育実践について、同僚から意見を聞くように努めていますか	1.はい 2.いいえ
292	あなたは特定の分野に偏ることなく、自己評価などに基づいた研修・研究活動を行っていますか	1.はい 2.いいえ
293	自己評価等で課題を見つけ、その課題の解決のために計画的に自己研鑽していますか	1.はい 2.いいえ
294	研修に参加したり専門書を読むなどして、保育に関わる様々な知識や技能の向上に努めていますか	1.はい 2.いいえ

295	保育士の人間性が子どもに影響を与えることを自覚して、研修に励んでいますか	1.はい 2.いいえ
296	国や自治体の公刊物、インターネットなどで、保育関係の情報を日頃から収集するように心がけていますか	1.はい 2.いいえ
297	あなたは保護者への「保育に関する指導」（子育て支援）のために特別な努力をしていますか	1.はい 2.いいえ
298	あなたは地域の児童委員との情報交換、専門機関との事例検討、学校との連携などの活動に積極的に参加していますか	1.はい 2.いいえ
299	子どもの発達保障や子どもの最善の利益を考慮した保育をすすめるために園内外の研修に参加していますか	1.はい 2.いいえ
300	あなたは保育士としての人間性や倫理観を高めるために自己研鑽していますか	1.はい 2.いいえ

287～300 の設問のうち「はい」と回答した項目数	() 項目	計 (14) 項目
287～300 の設問のうち「いいえ」と回答した項目数	() 項目	
上記のうち「はい」・「いいえ」の回答について迷った項目の番号と数	迷った項目の番号	() 項目

2.2 「チェックリスト」結果集計票

自己評価対象	[通し番号]	項目数	※1	はいの数	(割合)
第1章 総則	[001~012]	12	54/12	(50.0) %	
第2章 子どもの発達	[013~027]	15	119/15	(88.1) %	
第3章 保育の内容	[028~184]	157	/	※ () %	
1. ねらい・内容	[028~033]	6	53/6	(98.1) %	
(1) 養護	[034~050]	17	145/17	(94.7) %	
(2) 教育	[051~128]	78	/78	() %	
1) 健康	[051~063]	13	90/13	(76.9) %	
2) 人間関係	[064~080]	17	135/17	(88.2) %	
3) 環境	[081~096]	16	89/16	(61.8) %	
4) 言葉	[097~115]	19	156/19	(91.2) %	
5) 表現	[116~128]	13	83/13	(70.9) %	
2. 保育の環境	[129~137]	9	53/9	(65.4) %	
3. 乳児保育	[138~159]	22	169/22	(85.3) %	
4. 長時間保育	[160~166]	7	53/7	(84.1) %	
5. 障害のある子どもの保育	[167~177]	11	42/11	(42.4) %	
6. 子どもの人権	[178~184]	7	42/7	(66.6) %	
第4章 保育の計画及び評価	[185~227]	43	/	※ () %	
1. 保育の計画	[185~207]	23	/	※ () %	
(1) 保育課程	[185~189]	5	19/5	(42.2) %	
(2) 指導計画の作成	[190~207]	18	117/18	(72.2) %	
2. 小学校との連携	[208~218]	11	27/11	(27.2) %	
3. 保育の内容の自己評価	[219~227]	9	54/9	(66.6) %	
第5章 健康及び安全	[228~264]	37	/37	() %	
1. 子どもの健康支援	[228~239]	12	89/12	(82.4) %	
2. 環境及び衛生管理	[240~244]	5	40/5	(88.8) %	
3. 安全管理	[245~251]	7	56/7	(88.8) %	
4. 食育の推進	[252~264]	13	91/13	(77.7) %	
第6章 保護者に対する支援	[265~286]	22	/22	() %	
1. 保育所に入所している子どもの 保護者に対する支援	[265~276]	12	87/12	(80.5) %	
2. 地域における子育て支援	[277~280]	4	6/4	(16.6) %	
3. 地域や関係機関との連携	[281~286]	6	33/6	(61.1) %	
第7章 職員の資質向上	[287~300]	14	77/14	(61.1) %	

※1…